

事務連絡  
令和8年6月4日

全国の道場責任者 各位

公益財団法人全日本空手道連盟  
医科学委員会

「空手道指導の対象調査」へのご協力のお願い

拝啓 時下ますます ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より本連盟の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、全日本空手道連盟医科学委員会高齢者健康貢献ワーキングチームにおいて、「空手道指導の対象調査」を実施することとなりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、下記に記載の本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をお願い申し上げます。

敬具

## 記

1. 実施主体 全日本空手道連盟 医科学委員会 高齢者健康貢献ワーキングチーム

## 2. 調査の趣旨

本研究は「空手道指導の対象調査」をテーマとし、空手道指導者がどのような生徒を対象としているのかを明らかにすることを目的としています。特に、高齢者・発達障がい者・知的障がい者（傾向・グレーゾーンも含む）・身体障がい者を対象とした指導に着目し、指導内容、指導におけるメリット・デメリット、生徒の変化などの現状を把握することで、空手道が本来有する「身を守る」という意義に基づいた新たな可能性を探ることを目指します。

得られたデータは、平均値等の統計的手法を用いて、氏名など個人を特定できない形に加工したうえで分析します。研究目的以外に使用することはありません。

本研究への協力は完全に任意であり、参加を拒否しても不利益は一切ありません。また、同意後であっても、アンケートへの回答を途中で中止したり、参加自体を取りやめたりすることができます。途中で回答を中止された場合、それまでに得られたデータは破棄され、研究には用いません。研究協力後であっても、個人の判断でデータや結果の削除を求めることができます。ただし、すでに研究成果が論文等で公表されている場合や、データが完全に匿名化されており個人を特定できない状態にある場合には、削除に応じられないことがあります。

収集したデータは厳重に管理し、研究終了後10年間保管した後、完全に廃棄します。保管期限は研究終了後10年（2036年6月30日）を予定しています。

高齢者健康貢献ワーキングチーム

チームメンバー 村田利衛 飯出一秀 鈴木浩司 谷木龍男 水田洋平 末次美樹

連絡先：村田利衛 hanroku\_104@urahan.net

### 3. 回答について

締め切り：2026年6月30日（火）

↓ 以下リンクから回答フォームにご記入ください。

**<https://x.gd/Anh2cb>**

以上